



# ソマリア

## NEWS (2007年1月1日)

新年明けましておめでとうございます。皆様のご支援に支えられて11年目を迎えることができました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

### —ファティマ女史来日

UNHCR からスーダンに派遣されていたファティマ女史は2年間の任期を終えて来日しました。次の任地はタンザニアです。ソマリア人女性として世界の舞台で活躍する彼女を頼もしく思いました。ソマリアが安定した暁には、母国のために大きな働きをしてくださると確信しています。



### —仙台支部

9月18日仙台国際センターにおいて「センターまつり」が開かれました。当日は暴風雨のあいにくの天気でしたが、支援者や学生、家族連れで会場は熱気にあふれていました。

ソマリアを支援する会には、今年も2名の大学生がボランティアで手伝ってくれました。また小物つくりのサポーターが増え、支援の広がりを実感しています。

### 【編集後記】

1997年1月「ソマリアを支援する」会を発足させてから11年目を迎えました。発足時から当会を支えてくださっている方、現在当会を支えてくださっている方に感謝申し上げます。私たちの願いとは反対にソマリアが再び泥沼化の様相を呈していることに、心が痛みます。本年こそソマリアに平和の訪れがあるようにと願っています。

### —スグレさんに奨学金

北海道の厳しい寒さの中で研究に励むスグレさんから12月20日電話がありました。風邪気味でしたが、「裁判で難民としての認定を得、今後も日本に滞在できることになった」と声は弾んでいました。どんなに難しい状況にあっても忍耐強く向学心を持って頑張るスグレさんに奨学金を送りました。来年早々には京都で開かれる学会で論文を発表する予定とのことで、忙しそうでした。

### —ソマリアの様子

年の瀬も押し迫った25日、エチオピア空軍ソマリアの空港を爆撃という悲しいニュースが飛び込んできました。

(読売新聞より)

東アフリカのソマリアで勢力を拡大するイスラム原理主義組織「イスラム法廷会議」に対し、隣国エチオピアが空爆などの攻撃を本格化させている。エチオピアはソマリア国内で法廷会議と対立するユスフ大統領率いる暫定政府を支援。一方法廷会議はエチオピアと敵対するエリトリアを後ろ盾とする。周辺国の介入で、1991年から続くソマリア内戦は地域紛争の色合いを濃くし、緊張は一気に高まっている。

AP通信などによると、エチオピア軍は25日ソマリアへの空爆を続行、法廷会議が支配する首都モガディシオの国際空港を攻撃した。一方法廷会議は全世界のイスラム教徒に聖戦への参加を呼びかけている。

### —10年に感謝を込めて



発足当時の会員の皆さんに、感謝状と記念品を贈りました。記念品はソマリアの布地で作ったコースターです。

「ソマリアを支援する会」

TEL&FAX : 042-594-2990

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~somalia/>